平成２１年１１月１６日

お得意様各位

株式会社　タテムラ
システムサービス課
福 生 市 牛 浜 １０４

System-Ｖ／ LX 地方税電子申告システムの送付について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

お待たせ致しておりました「地方税電子申告システム」が完成いたしましたのでお届け致します。今回、新たに[880]電子申告システムに「地方税電子申告システム」が組み込まれております。また、ご使用にあたってはPCdesk(地方税電子申告用公式ソフトウェア)等のインストールが必要となります。また、地方税の利用者識別番号の取得には１日～７日かかりますので、国税の事前準備よりもお時間がかかります。つきましては同封の資料をご覧頂いてからご使用頂きますようお願い申し上げます。

尚、税理士の署名を貼る際に必要な日税連ＩＣカードマネージャーのWindows７対応に関しましては、平成22年1月予定となっておりますのでご注意下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※ご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

・System-Ｖ／LX用 電子申告システム（電子申告用 環境設定を含む）ＣＤ-Ｒ　１枚

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

・同封およびＣＤ-Ｒ内にＰＤＦファイルとして入っています。

案内資料

※メール登録のお願い※
弊社ではメールにて発送情報等を配信しております。まだ登録がお済みでないお客様は事務所名とメールアドレスを本文に書いてss@tatemura.co.jpへ送信していただくか、サービス課までご連絡下さい。

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いします。 尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

ＴＥＬ　０４２－５５３－５３１１(AM10:00～12:00　PM1:00～3:30)
ＦＡＸ　０４２－５５３－９９０１

以上

同封物の解説　（System-V／LX）

09.11

ご注文に合わせて、以下のＣＤ－Ｒを同封しています。

今回送付したＣＤ-Ｒは
・地方税電子申告関連プログラム更新
・マルチウィンドウ端末　V5.00
・国税電子申告環境設定
・地方税電子申告環境設定
・PDFﾌｧｲﾙの電子申告ｼｽﾃﾑ取扱説明書
を１枚に入れて送付しています。

No.	ラ　ベ　ル　名	枚数	備　　考
1	System-Ｖ／LX 平成21年 地方税電子申告プログラム ﾏﾙﾁｳｨﾝﾄﾞｳ端末V5.00 国税環境設定・地方税環境設定 取扱説明書PDF	1	プログラムインストールＣＤ-Ｒです。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備　　考
８８０	電子申告システム （国税・地方税対応）	Ｖ-１．００	地方税電子申告ができるようになりました。
１００	法人税申告書	Ｖ-１．６２	地方税申告書　第6号様式[3601]～[3610] 還付の場合、74中間納付額の金額が正しく集計できるように機能改善致しました。
１１００	ＧＰ申告情報登録	Ｖ-２．１０	地方税電子申告に対応致しました。
９７	ＧＰ年度更新	Ｖ-１．０１	書込禁止保護をかけた場合、前年の仕訳ﾃﾞｰﾀを呼び出せないｹｰｽがあったため、正しく呼び出せるように機能改善致しました。 ※前年仕訳ﾃﾞｰﾀを呼び出せない場合は[795]にて保護を解除して下さい。今回のﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ後に保護をかけたものに関しては呼び出せないｹｰｽはなくなります。
９２０	仕訳ＦＥＰ指定 （財務ｵﾌﾟｼｮﾝの端末ごとの設定）	Ｖ-１．１６	ﾌﾛｯﾋﾟｰﾃﾞｨｽｸの生産が終了することから、USBﾌﾗｯｼｭﾒﾓﾘｰ等へﾃﾞｰﾀを簡単に保存できるよう、財務・税務それぞれの保存先を設定する機能を追加致しました。これにより[70][71]仕訳ﾃﾞｰﾀ搬出･搬入、[78][79]GPﾃﾞｰﾀ搬出･搬入での保存先を指定･記憶できるようになりました。 詳しくはP.18～19をご参照下さい。

※ 前回9月に送付した相続税申告書等の更新作業をまだ行っていない場合は､前回の更新を行った後に、今回送付のプログラム更新作業を行って下さい。

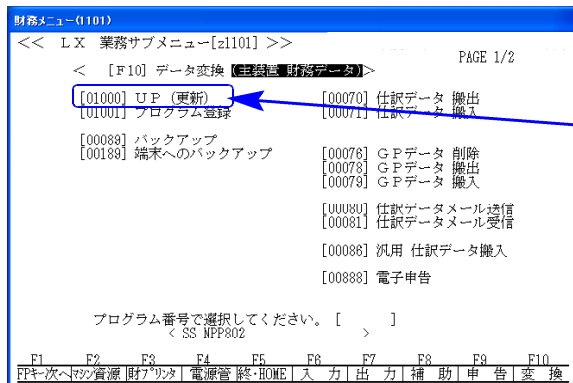
●バージョン確認後　環境設定のCD-Rは必ず保管して下さい。（機械が故障した際に使用します。）

[1000]プログラムの更新作業　F10

※ 前回9月送付の相続税申告書等の更新作業をまだ行っていない場合は、先に前回の更新を行った後、今回送付のプログラムを更新して下さい。

● 操作方法

①「平成21年地方税電子申告プログラム～09.11.13」と書かれているＣＤ−Ｒを用意します。

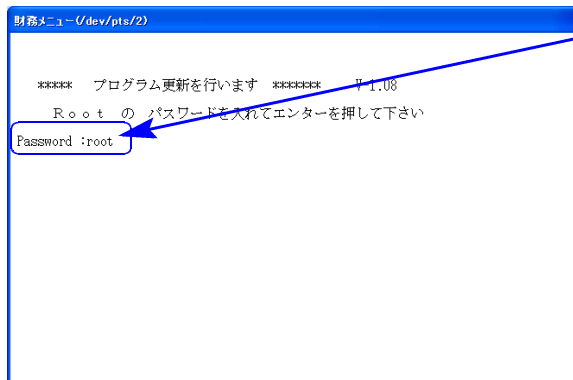
② F10 データ変換のメニューを呼び出します。

初期メニューより F10 データ変換を選択します。[1000] ＵＰ(更新)を呼び出します。

1000 Ｅｎｔｅｒ を押します。

財務メニュー(/dev/pts/2)

***** プログラム更新を行います ******* V1.08

Ｒｏｏｔ の パスワードを入れてエンターを押して下さい

Password :root

Ｅｎｔｅｒ を押します。

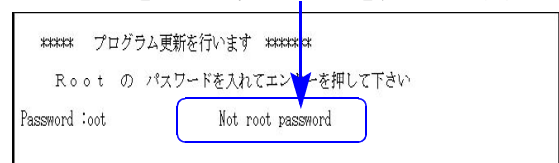
(rootは入力しません)

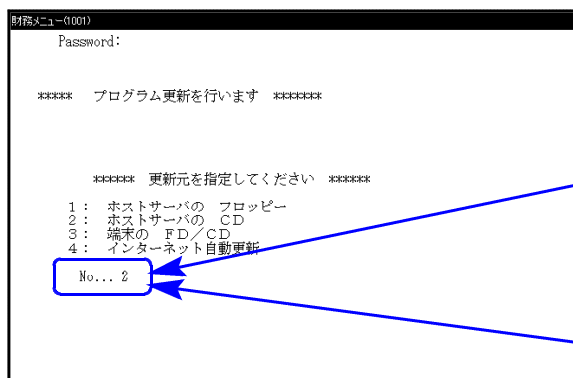
ｒｏｏｔ は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。

***** プログラム更新を行います ******

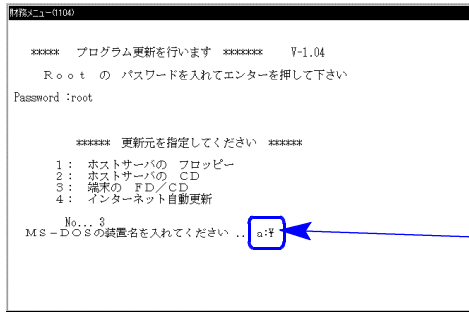
Ｒｏｏｔ の パスワードを入れてエンターを押して下さい

Password :oot　Not root password

※ 単体で使用している場合は、端末CDで作業して下さい。

③ 下図の画面を表示します。

親機に「平成21年地方税電子申告プログラム～09.11.13」と書いてあるＣＤ−Ｒをセットして、『２』ﾎｽﾄｻｰﾊﾞのＣＤを選択します。

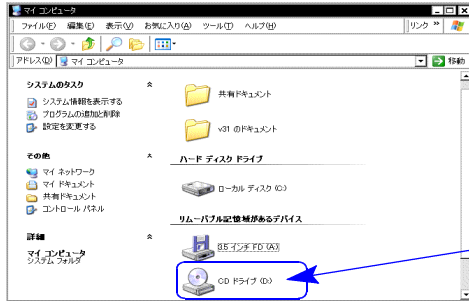
2 Enter と押します。

※単体で使用、又はﾎｽﾄﾏｼﾝ(親機)にCD-ROMﾄﾞﾗｲﾌﾞがない場合は、端末機にCD-Rをｾｯﾄして 3 Enter を押します。

《 3:端末のFD/CDを指定した場合 》

３：端末のFD/CDを選択すると
『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』
と表示されますので、CD-ROMのドライブ名
を入力します。

Ｄドライブの場合『ｄ』と入力します。
『d:¥』と表示されたら、Enterを押します
※お客様の機械によってドライブ名は異なります。
下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『Ｄ』です。

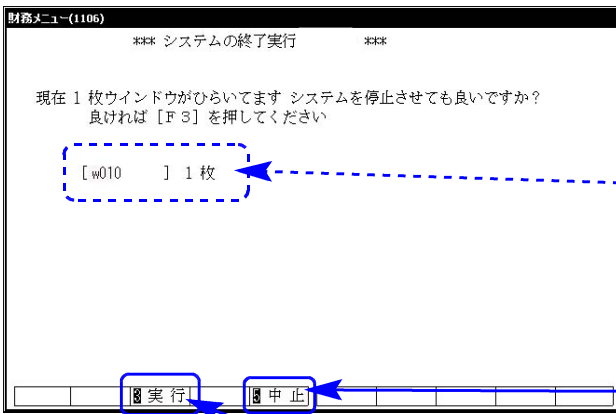
④ インストールを実行します。
左図の１行目の画面を表示します。
『○○○をｲﾝｽﾄｰﾙします[y/n/a/1？･･･]』
［ａ］又は［１］を選択します。

※誤って、［ｙ］を選択した場合は２行目以降で［ａ］又は［１］を選択して下さい。

⑤ ２行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

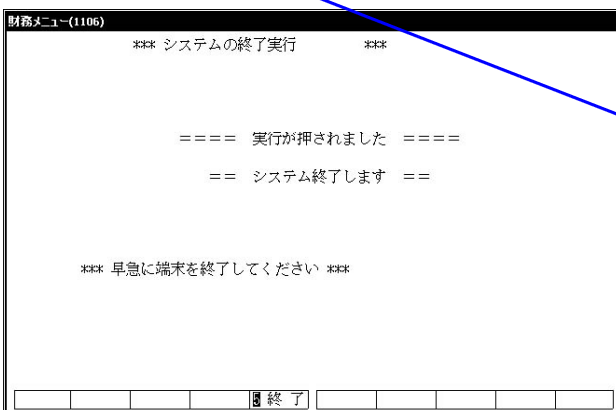
財務メニュー(1106)
＊＊＊ システムの終了実行　＊＊＊
現在 1 枚ウインドウがひらいてます システムを停止させても良いですか？
良ければ［Ｆ３］を押してください
[w010] 1 枚
実 行　中 止

⑥ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
ＣＤ−Ｒを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
１台のみの場合は現在作業している機械です。

単体の場合

［終了］（Ｆ５）を何回か押してｼｽﾃﾑを終了し、Windows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。電源が切れたあと3分ほど待ち、再度ｼｽﾃﾑを起動して下さい。

ﾈｯﾄﾜｰｸの場合

［実行］（Ｆ３）を押し、しばらくお待ち下さい。
左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にﾏﾙﾁｳｨﾝﾄﾞｳ端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。
（※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ﾎﾞﾀﾝを押して起動させて下さい。）

※親機を複数台持っている場合は、本ＣＤ−Ｒにて更新作業を同様に行って下さい。

MSXML 4.0 Service Pack 2 確認方法とインストール方法

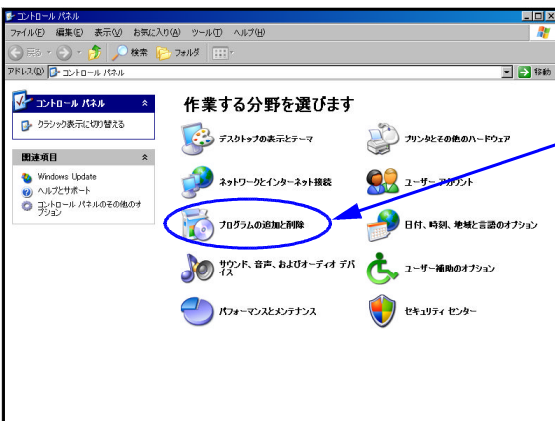
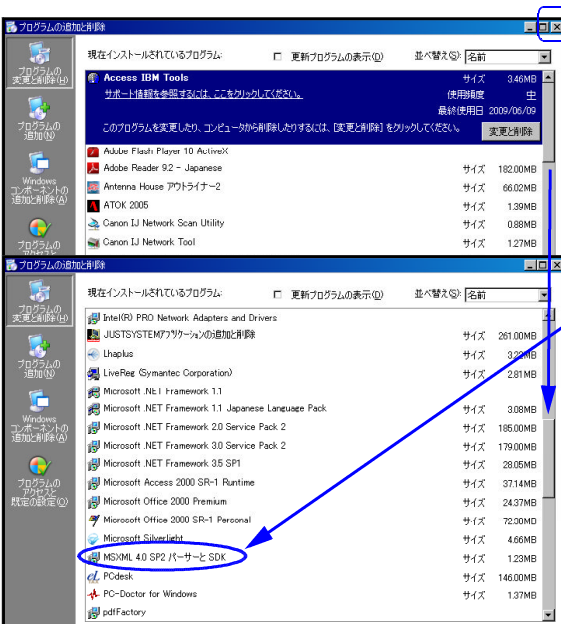
09.11

● 概要

・地方税電子申告を行うためには、Microsoft社の「MSXML 4.0 Service Pack2」が必要となります。インストールされていない場合、モジュールエラー等が発生して作業が行えませんので、以下の手順に沿って必ず確認を行って下さい。

● Windows XP 確認方法

1） スタートをクリックします。

2） コントロールパネルに合わせてクリックします。

3） 左図の画面から「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。

4） インストールされているプログラム一覧が表示されます。

スクロールバーを下へクリックして「MSXML 4.0 SP2」が表示されている場合は問題ありません。
→12ページへ進んで下さい。

もし、表示されていない場合は
次ページのインストール手順に進んで下さい。

確認が終了したら右上の×で終了して下さい。

● Windows XP インストール方法

「MSXML 4.0 Service Pack2」が表示されなかった場合は、以下の手順でインストールを行って下さい。

1)インターネットの画面を開いて、以下の①又は②の方法でインストール画面にアクセスして下さい。

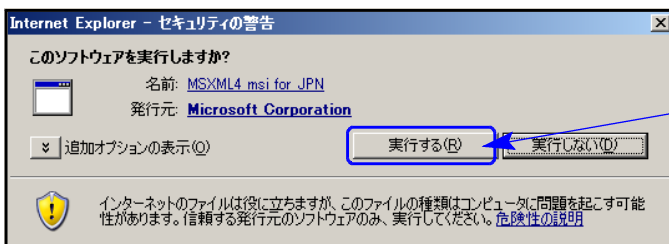
① 弊社のサポートページ（http://tatemura.bzq.jp/docs/414）を開いて、Microsoft社のダウンロードページより実行。

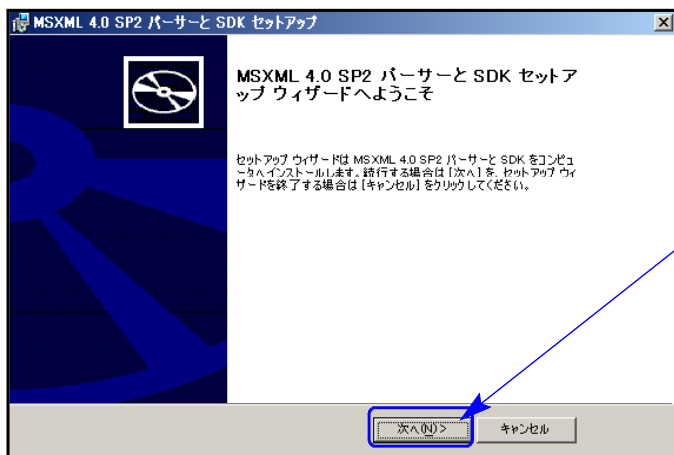
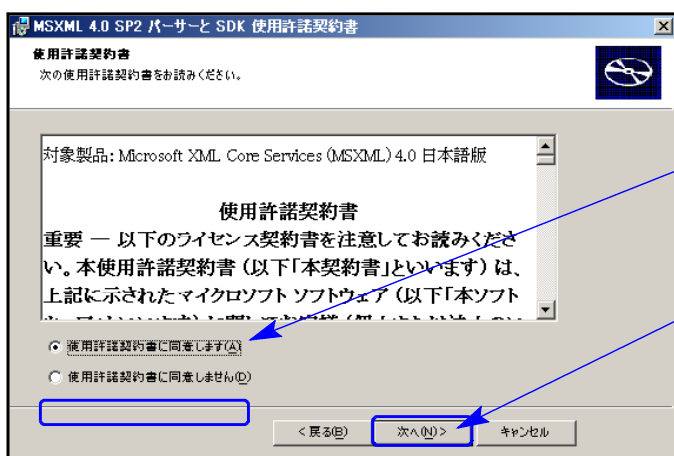
② http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3144b72b-b4f2-46da-b4b6-c5d7485f2b42
のアドレスをインターネットブラウザーのアドレス欄に直接入力。

2）①又は②の方法でインストール画面にアクセスすると、左図の画面を表示します。

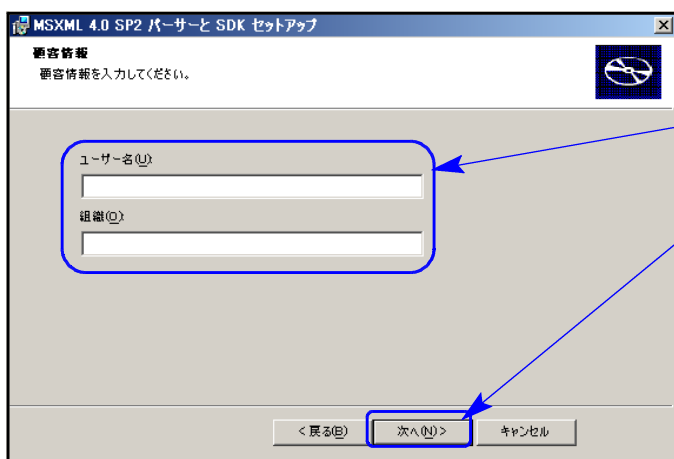
ダウンロード を左クリックします。

3）ファイルのダウンロード画面を表示します。

実行 を押します。

4）左図の画面を表示します。

実行する(R) を左クリックします。

5）「MSXML4.0SP2パーサーとSDKセットアップウィザードへようこそ」の画面を表示します。

次へ(N) を左クリックします。

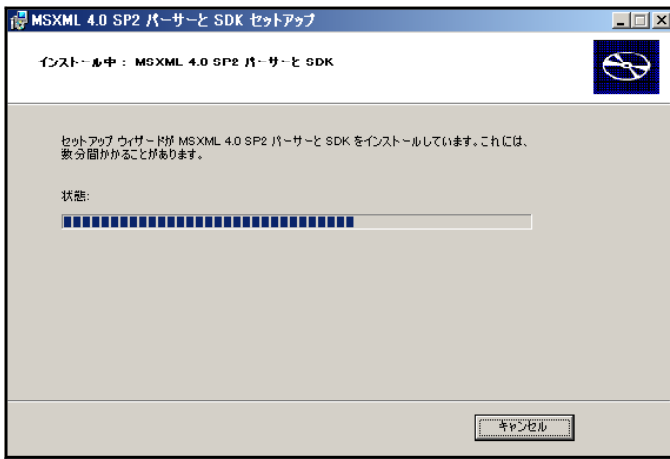
6）使用許諾契約書の画面を表示します。

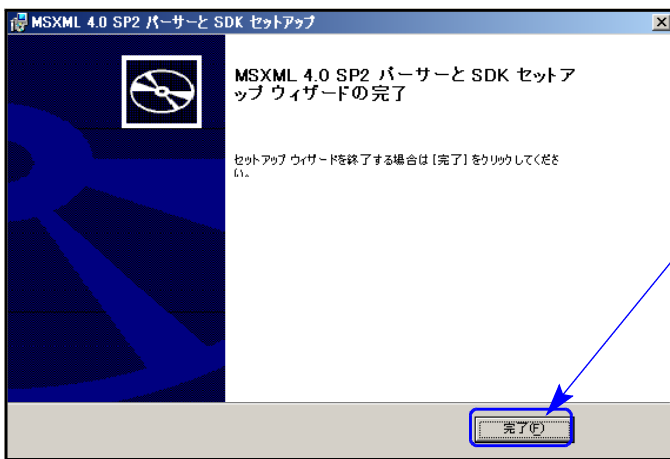
使用許諾契約書に同意します(A)の○を左クリックして◉にします。

7）次へ(N) を左クリックします。

8）顧客情報の画面を表示します。

ユーザー名と所属は空欄にして
次へ(N) を左クリックします。

9）セットアップの種類の選択の画面を表示します。

左図の今すぐインストール(I)アイコ ンを左クリックします。

10）左図の画面を表示します。

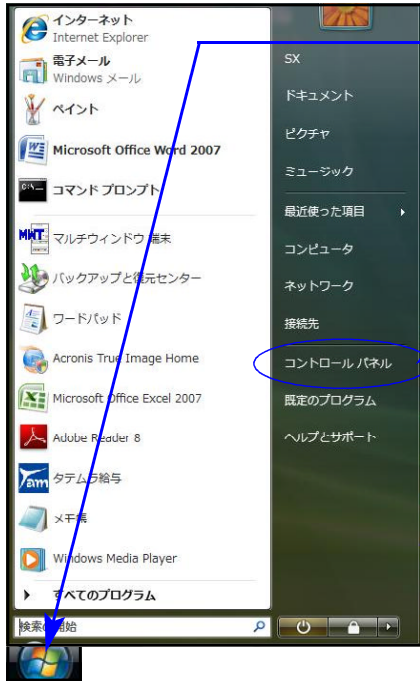
しばらくお待ち下さい。

11）セットアップ完了の画面を表示します。

完了(F) を左クリックします。

12）左図の画面を表示します。

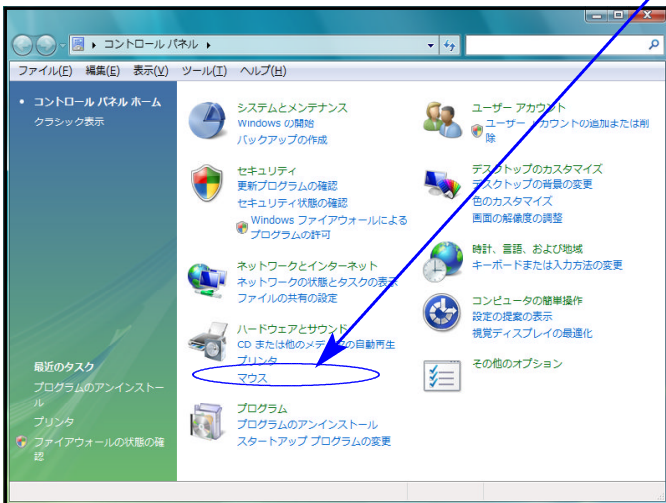
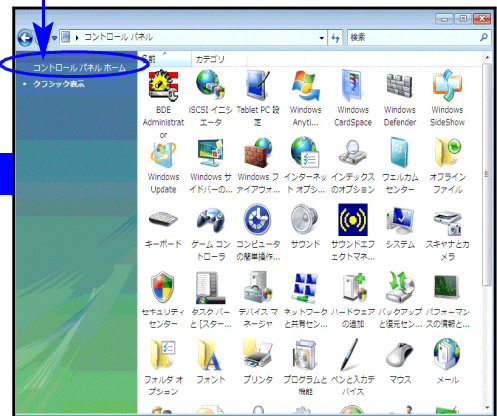
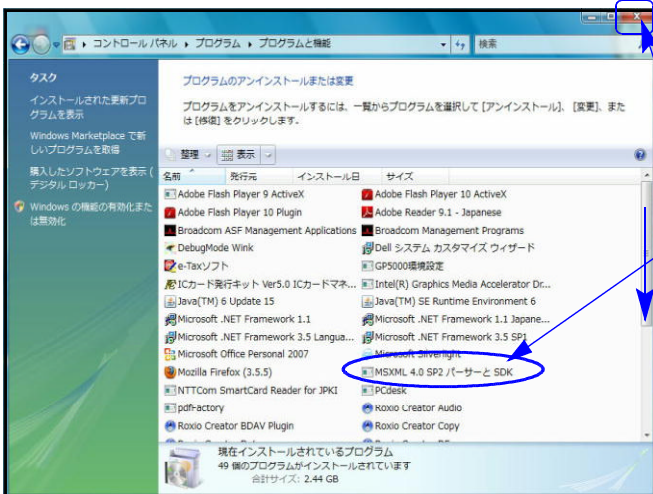
右上の × を左クリックして左図の画面を閉じます。

※以上で、MSXML 4.0 SP2のインストールは終了です。

● Windows Vista 確認方法

1）スタートをクリックします。

2）コントロールパネルに合わせて

　クリックします。

3）左図の画面から「プログラムのアンインストール」をクリックします。

※以下の画面表示の場合は
　「コントロールパネルホーム」をクリックすると、左図を表示します。

4）インストールされているプログラム一覧が表示されます。

スクロールバーを下へクリックして「MSXML 4.0 SP2」が表示されている場合は問題ありません。
→15ページへ進んで下さい。

もし、表示されていない場合は次ページのインストール手順に進んで下さい。

確認が終了したら右上の×で終了して下さい。

● Windows Vistaインストール方法

「MSXML 4.0 Service Pack2」が表示されなかった場合は、以下の手順でインストールを行って下さい。

1）インターネットの画面を開いて、以下の①か②の方法でインストール画面にアクセスして下さい。

① 弊社のサポートページ（http://tatemura.bzq.jp/docs/414）を開いて、Microsoft社のダウンロードページより実行。

② http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3144b72b-b4f2-46da-b4b6-c5d7485f2b42
のアドレスをインターネットブラウザーのアドレス欄に直接入力。

2）①又は②の方法でインストール画面にアクセスすると、左図の画面を表示します。

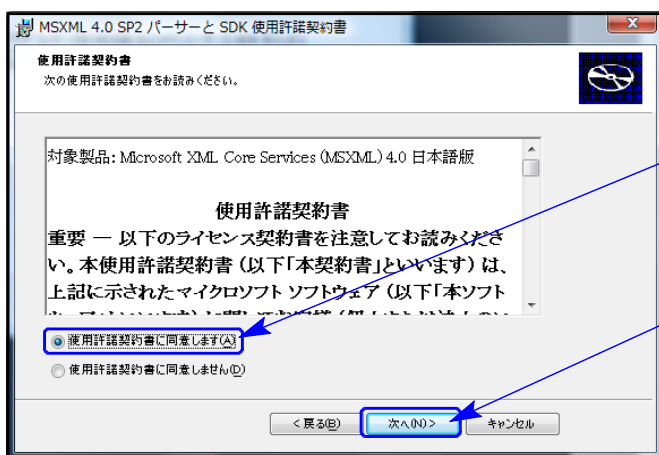
ダウンロード を左クリックします。

3）ファイルのダウンロード画面を表示します。

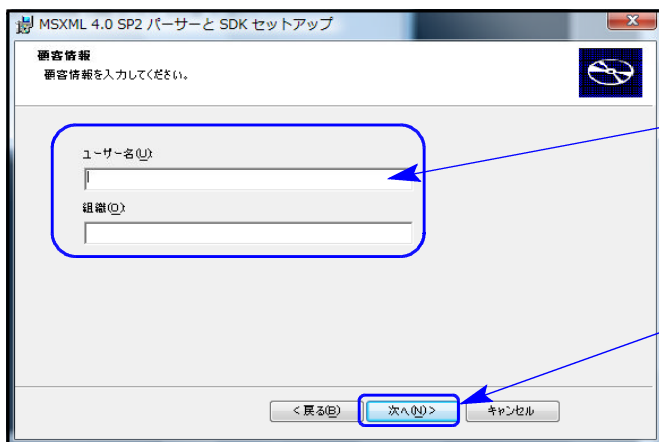
実行 を押します。

4）左図の画面を表示します。

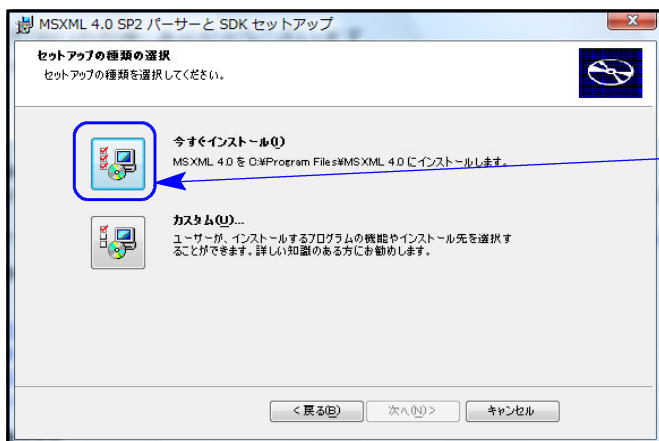
実行する（R） を左クリックします。

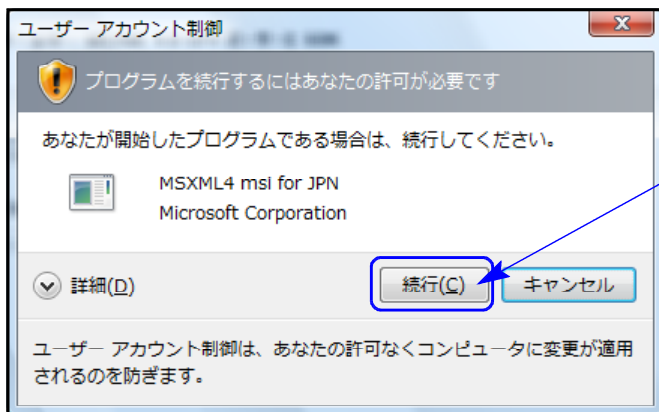
5）「MSXML4.0SP2パーサーとSDKセットアップウィザードへようこそ」の画面を表示します。

次へ(N) を左クリックします。

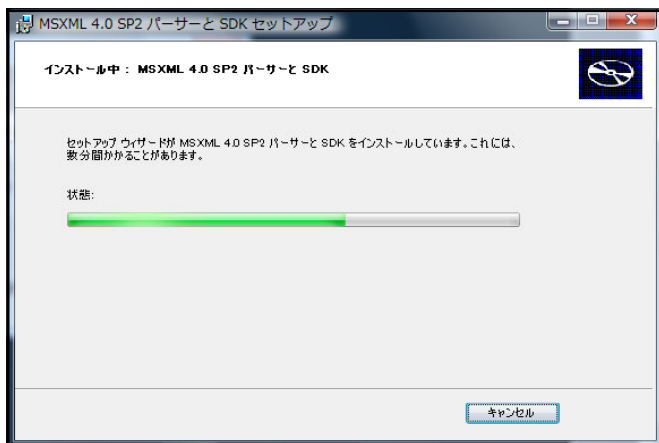
6）使用許諾契約書の画面を表示します。

「使用許諾契約書に同意します(A)」の○を左クリックして◉にします。

7）次へ(N) を左クリックします。

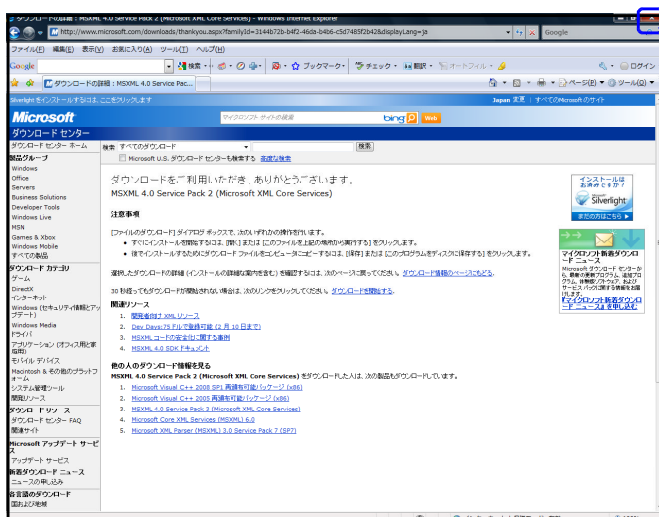
8）顧客情報の画面を表示します。

ユーザー名と所属は空欄にして、次へ(N) を左クリックします。

9）セットアップの種類の選択の画面を表示します。

 左図の今すぐインストール(I)アイコン を左クリックします。

10）ユーザーアカウント制御を表示します。

続行 を左クリックします。

11）左図の画面を表示します。

しばらくお待ち下さい。

12）セットアップ完了の画面を表示します。

完了(F) を左クリックします。

13）左図の画面を表示します。

右上の × を左クリックして左図の画面を閉じます。

※以上で、MSXML 4.0 SP2のインストールは終了です。

《WindowsXP》

環境設定　インストール方法

09.11

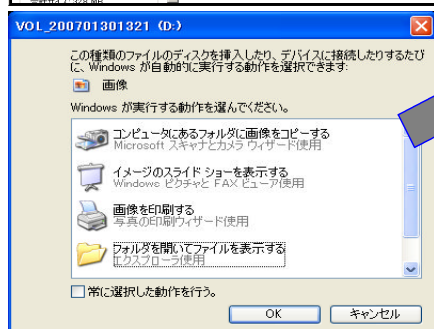
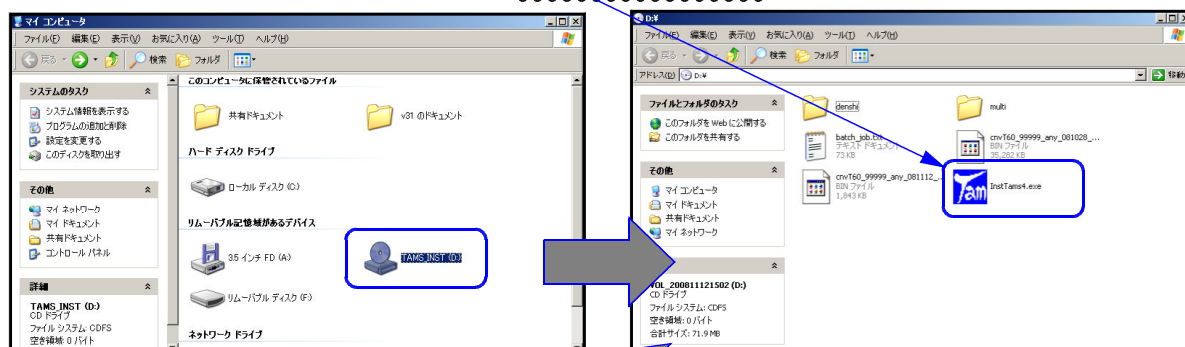
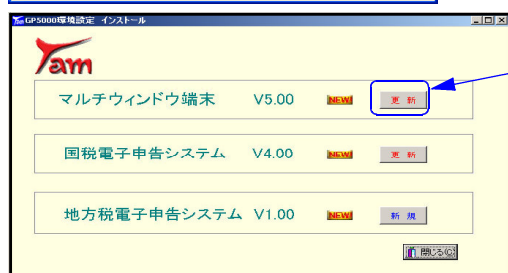
転送前の確認事項

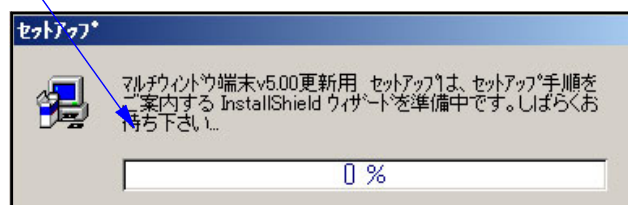
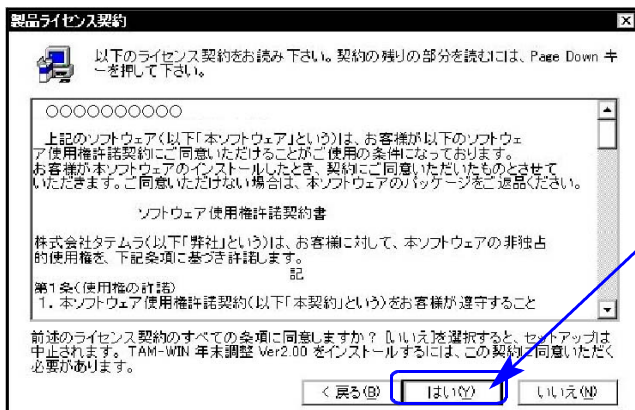
●インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

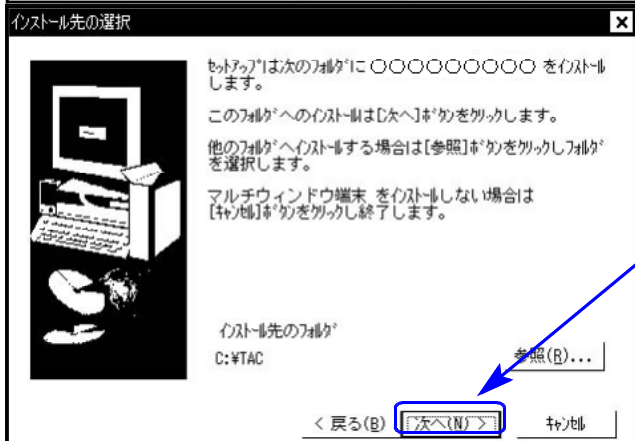
●デスクトップ上に『電子申告システム』のアイコンがある場合は削除します。（ｲﾝｽﾄｰﾙで新規に作成します）

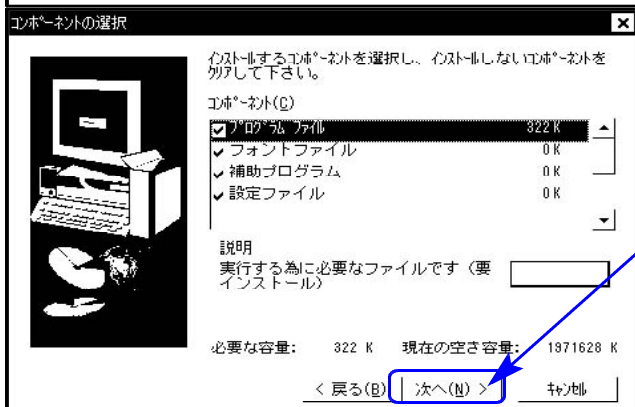
インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「平成21年地方税電子申告プログラム～09.11.13」と書いてあるＣＤ－Ｒを用意し、端末機にセットします。

2. マイコンピュータをダブルクリック→ＣＤ－ＲＯＭドライブをダブルクリックします。ＣＤ－Ｒの内容を表示しますので『InstTams4.exe』をダブルクリックします。

※ＣＤ－Ｒをセット後、左図を表示した場合は『ﾌｫﾙﾀﾞを開いてﾌｧｲﾙを表示する』を選択します。ＯＫにﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押すと右上の画面を表示します。

3. マルチウィンドウ端末の『更新』にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

4. しばらくすると下図の画面を表示します。「100%」になるまでお待ち下さい。

5. 左図の画面を表示します。マウスの矢印を「次へ」に合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。（ｸﾘｯｸ）

6. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「はい」に合わせて
左ボタンを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

しばらくお待ち下さい。

8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

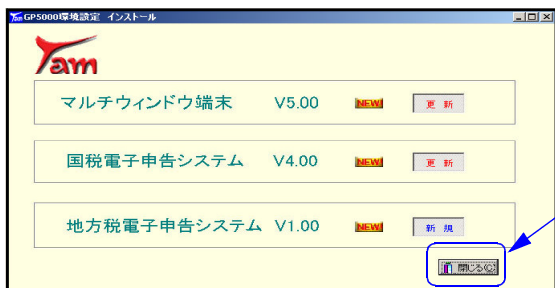
しばらくお待ち下さい

9. 「セットアップ完了」と表示したら
マウスの矢印を「完了」に合わせて
左ボタンを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

10. 左図の画面に戻ります。
国税電子申告システムの『更新』にﾏｳｽの
矢印を合わせて左ボタンを１回押します。

4～9と同じ作業を行います。

11. 左図の画面に戻ります。
地方税電子申告システムの『新規』にﾏｳｽの
矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

4～9と同じ作業を行います。

12. 左図の画面に戻ります。
ﾏｳｽの矢印を 閉じる に合わせて
左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

13. ＣＤ－Ｒを取り出し、Windowsを再起動
して下さい。

以上でｲﾝｽﾄｰﾙ作業は終了です。

《Windows Vista》

環境設定 インストール方法

09.11

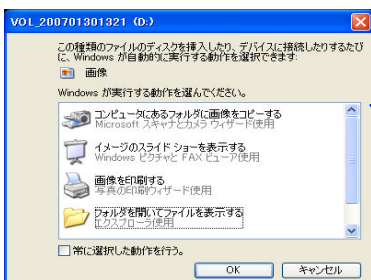
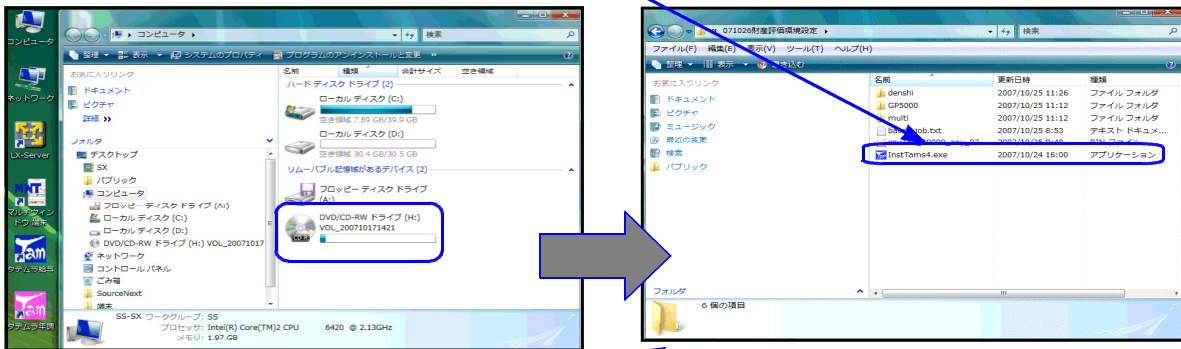
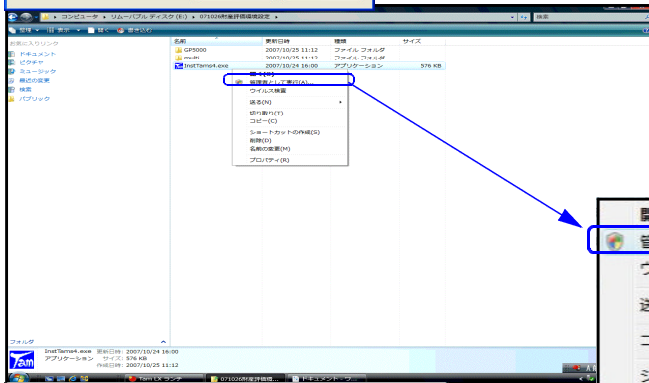
転送前の確認事項

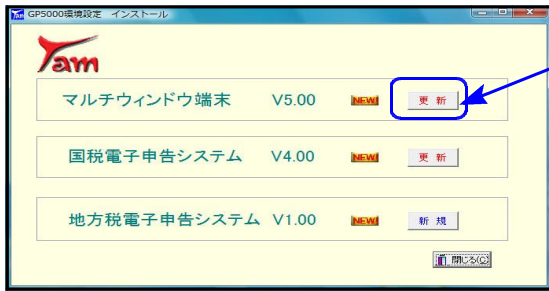
●インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずにインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

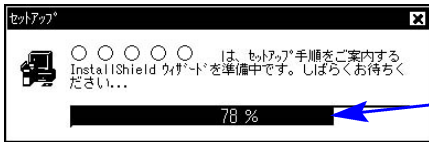
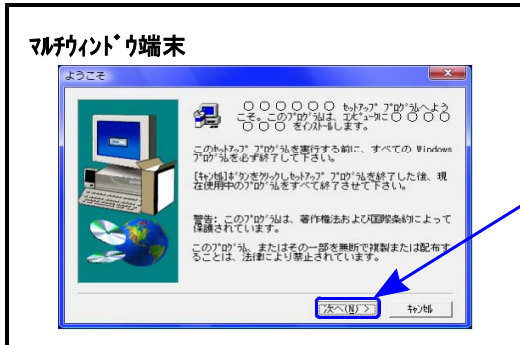
●デスクトップ上に『電子申告システム』のアイコンがある場合は削除します。（ｲﾝｽﾄｰﾙで新規に作成します）

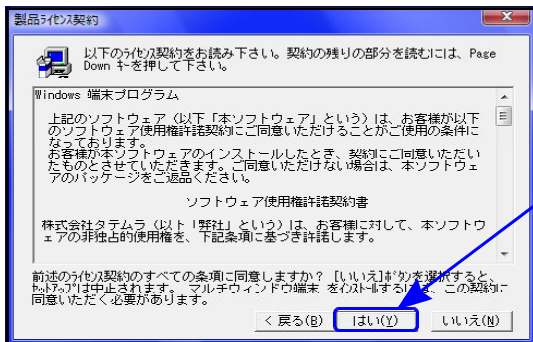
インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「平成21年地方税電子申告プログラム～09.11.13」と書いてあるＣＤ－Ｒを用意し、端末機にセットします。

2. マイコンピュータをダブルクリック→ＣＤ－ＲＯＭドライブをダブルクリックします。
   ＣＤ－Ｒの内容を表示しますので『InstTams4.exe』を右クリックします。

※ＣＤ－Ｒをセット後、左図を表示した場合は『ﾌｫﾙﾀﾞを開いてﾌｧｲﾙを表示する』を選択します。
ＯＫ にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押すと右上の画面を表示します。

3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

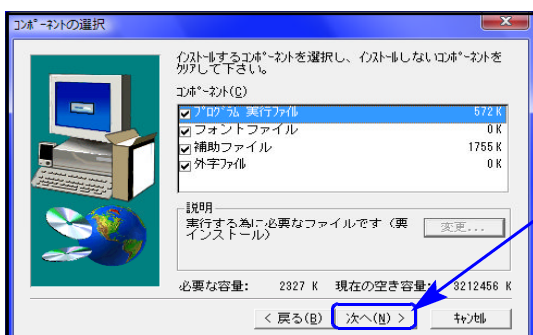
4. 左図の画面を表示しますので、「許可」にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

5. 左図の画面を表示します。
マルチウィンドウ端末の『更新』にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。

7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を｢次へ｣に合わせ左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を｢はい｣に合わせ左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

9. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を｢次へ｣に合わせ左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

しばらくお待ち下さい。

10. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を｢次へ｣に合わせ左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

しばらくお待ち下さい。

11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。(ｸﾘｯｸ)

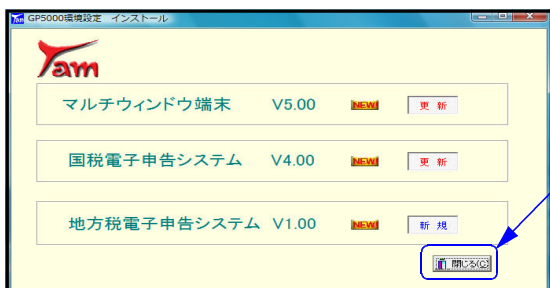
12. 左図の画面に戻ります。

国税電子申告システムの『更新』にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

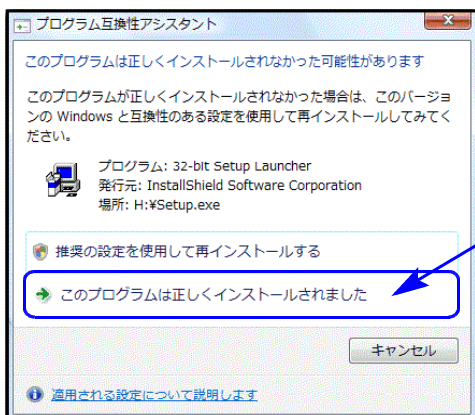
6～11と同じ作業を行います。

13. 左図の画面に戻ります。

地方税電子申告システムの『新規』にﾏｳｽの矢印を合わせて左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

6～11と同じ作業を行います。

14. 左図の画面に戻ります。
ﾏｳｽの矢印を 閉じる に合わせて
左ﾎﾞﾀﾝを１回押します。

15. ＣＤ－Ｒを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

以上でｲﾝｽﾄｰﾙ作業は終了です。

※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」にﾏｳｽの矢印を合わせ、左ﾎﾞﾀﾝを1回押します。(ｸﾘｯｸ)

バックアップ機能の改善

09.11

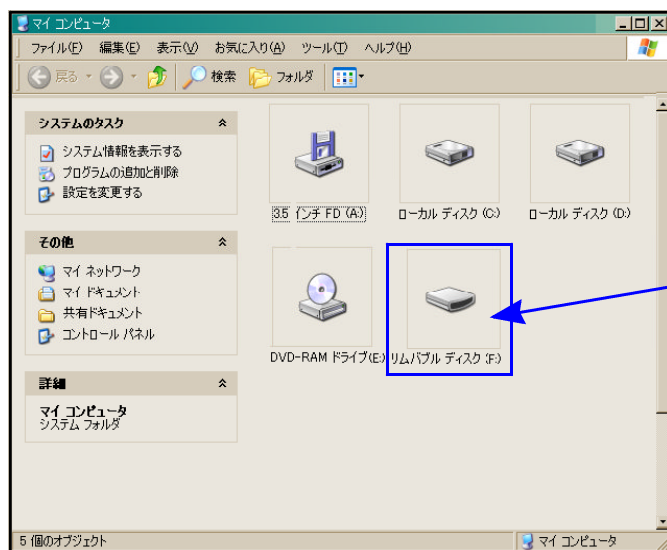
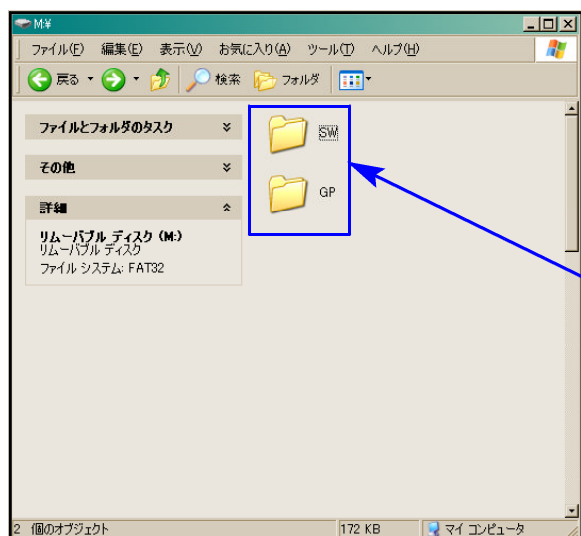
　記憶媒体の主流として長らく利用されてきたフロッピーディスクですが、各メーカーが生産を打ち切り、フロッピーディスクドライブの製造も終了することが明らかになりました。また、既にフロッピードライブを搭載していない機械も数多く見られるようになりました。お客様からもＵＳＢフラツシュメモリー等にデータを保存したい、という話も多々聞かれるようになってきました。

　今まで弊社の仕訳と税務（ＧＰ）のデータをＵＳＢフラッシュメモリー等に保存する際は、別々のフォルダに保存する必要があったため、[920]「財務オプションの端末ごとの設定」で保存先の切り替えをしていただくようにご指導して参りましたが、今後の使い勝手を考えて、データの保存先を財務と税務（ＧＰ）に分けて保存ができるように機能改善致しました。

　以下、ＵＳＢフラッシュメモリーに仕訳と税務（ＧＰ）のデータを保存する場合の作業を説明致します。現在ご利用のお客様はもとより、まだご使用になられていないお客様も是非ご活用頂ければ幸いです。

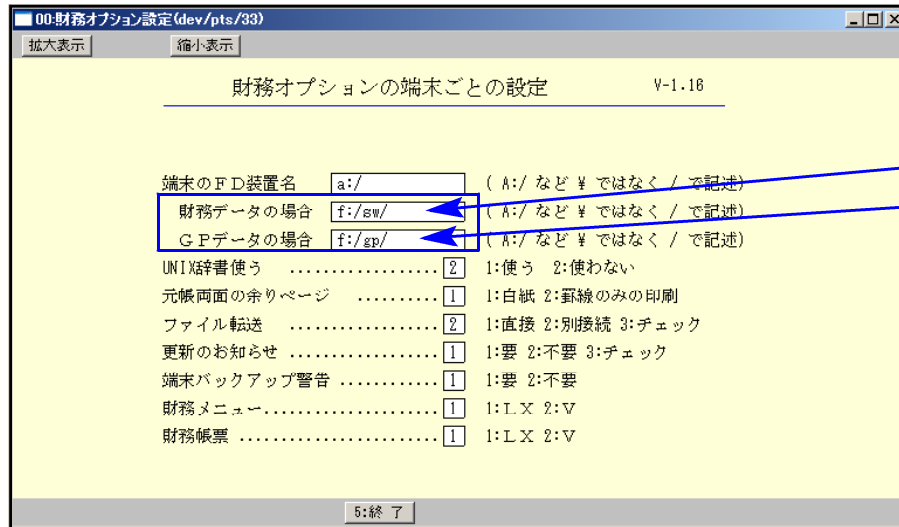
【例：ＵＳＢフラッシュメモリーに仕訳と税務（ＧＰ）のデータを保存する場合】

端末保存先のUSBにあらかじめ保存ファイルを作成　－端末のWindows側での作業

1. ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ→ﾘﾑｰﾊﾞﾌﾞﾙﾃﾞｨｽｸをｸﾘｯｸします。
2. USB内に、財務（仕訳）専用のﾌｫﾙﾀﾞと税務（GP）専用のﾌｫﾙﾀﾞを作成します。

3. USBのﾄﾞﾗｲﾌﾞ位置をクリックします。
（この例では「F」ﾄﾞﾗｲﾌﾞで説明致します。）

4. USBのﾌｫﾙﾀﾞ内にﾏｳｽの矢印を合わせて
　右ｸﾘｯｸし、ﾏｳｽﾒﾆｭｰより、新規作成。
　↓
　新しいﾌｫﾙﾀﾞを２つ作成します。
　↓
　財務用を「SW」
　税務用を「GP」と名前を付けておきます。

保存先を指定　―System-V・LX側での作業

1. 財務メニューより、直接 920 Enter を押します。
   下記の「財務オプションの端末ごとの設定」画面を表示します。

2. 財務データの保存先、税務データの保存先を指定します。

3. 保存先USBが「F」の場合

   財務(仕訳):f:/SW/
   税務(GP)　:f:/GP/

   と指定します。

4. 指定が完了したら
   終了(F5)キーを押します。

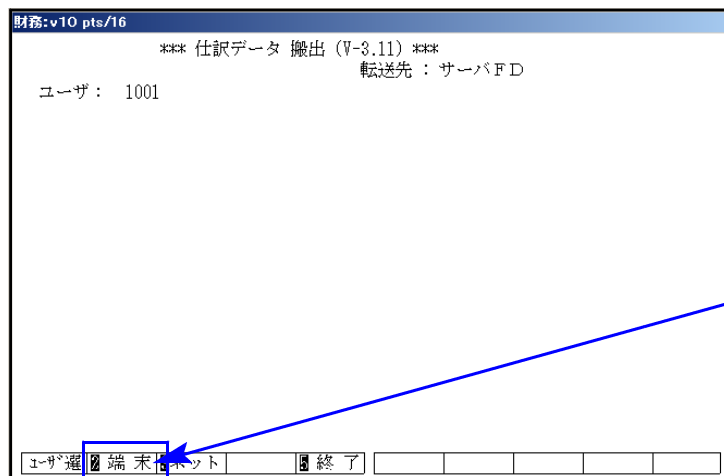
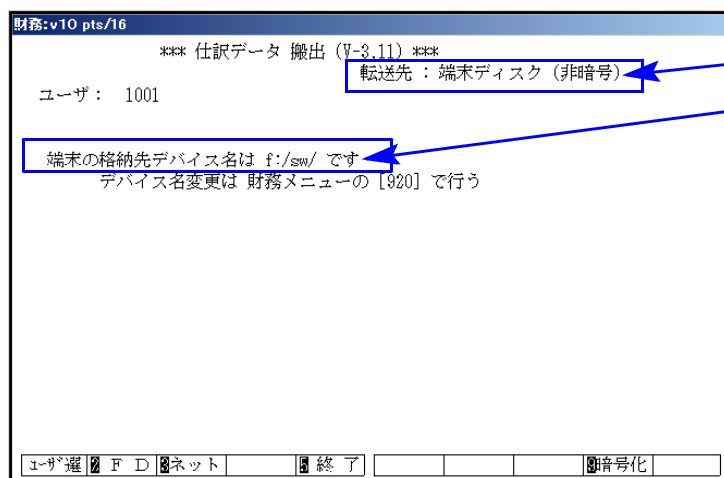
   ※端末ごとに設定して
   下さい。

財務のﾃﾞｰﾀﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ方法　-System-V・LX側での作業

1. [70]仕訳ﾃﾞｰﾀﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟを実行します。

財務:v10 pts/16
*** 仕訳データ 搬出 (V-3.11) ***
転送先 : サーバＦＤ
ユーザ:　1001
ﾕｰｻﾞ選 2端 末 3ネット 5終 了

2. 端末(F2)を押します。

財務:v10 pts/16
*** 仕訳データ 搬出 (V-3.11) ***
転送先 : 端末ディスク (非暗号)
ユーザ:　1001
端末の格納先デバイス名は f:/sw/ です
デバイス名変更は 財務メニューの [920] で行う
ﾕｰｻﾞ選 2Ｆ Ｄ 3ネット 5終 了 9暗号化

3. 転送先
   端末の格納先　を確認します。

   正しければ、ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞを指定し、
   Enter を押します。
   保存の対話に進みます。

※今回の機能改善で、保存先を
記憶するようになりました。

※[71][78][79]でも同様の手順で行えます。

ご不明な点などございましたら、ｻｰﾋﾞｽ課までお問い合わせ下さい。